

神奈川県拡大写本連絡協議会主催の勉強会  
無事に終了いたしました！

私たちは神奈川県内で活動している18の拡大写本ボランティアグループの連絡協議会です。

毎年2回の勉強会を実施していますが、去る11月30日に、神奈川県ライトセンターにて「レイアウト」をテーマとした第2回勉強会を行いましたので、そのあらましを報告します。

小学生の社会教科書（改訂前）の見開き2ページを原本として、手書きは10ミリ、パソコンは30ポイントという文字サイズだけを指定、文字間、行間、使用ペン、用紙サイズは自由として、各グループまたは個人が考え作成した写本を持ち寄りました。

当日は59名の参加があり、5～6名の小グループ（手書きの方とパソコンの方の混成。異なる所属グループの方達を配置。）に分かれて約1時間のディスカッションをした後、それぞれの内容を発表しました。

グループ毎のディスカッションでは進行役を中心に、多いグループでは7、8種類、少ないグループでは4種類ほどの写本を出し合っただけでそれぞれを客観的に見比べたり、自分では用いたことのないような手法などを尋ねたり、各グループとも熱心な意見交換がなされたようです。

比較した写本は似たようでありながらも細かい点では異なっていて、文字・図・写真等の配置選択順、ページの記載方法、図の拡大、絵などへの補強線、文字の背景の色かけなどいろいろな点にそれぞれの工夫と持ち味があったように思いました。

内容発表後の参加者の感想からも、新たな発見が色々あったことが分かりました。

拡大教科書を作成しながらの勉強会用の写本作成はご苦労が多かったと思いますが、実りの多い勉強会だったように思います。

神奈川県拡大写本連絡協議会